

WAP125 の設定ファースト ローミング

目標

ファースト ローミングはいつもクライアントデバイスが 1 アクセス ポイントから別のものへの渡されることをデバイスが 1 つのアクセス ポイントから別のものへの移行したときにクライアントデバイスがクライアントデバイスがリモート アクセス ダイアルイン サービス (RADIUS) サーバに再認証する必要はないようにすることによって連続的なワイヤレス接続を維持できるようにします。これは動きでシームレス 接続を間、必要とする携帯用クライアントデバイスに特に役立ちます。

この技術情報は WAP125 のファースト ローミングの設定を指示することを向けます。

注: バーチャルアクセス アクセス・ポイント (VAP) のファースト ローミングを設定する前に、VAP が次で設定されることを確認して下さい:

- Wi-Fi Protected Access (WPA) 2 (WPA2) セキュリティ
- 無効になる 事前認証
- 管理 フレーム 保護 (MFP) は無効になりました

適当なデバイス

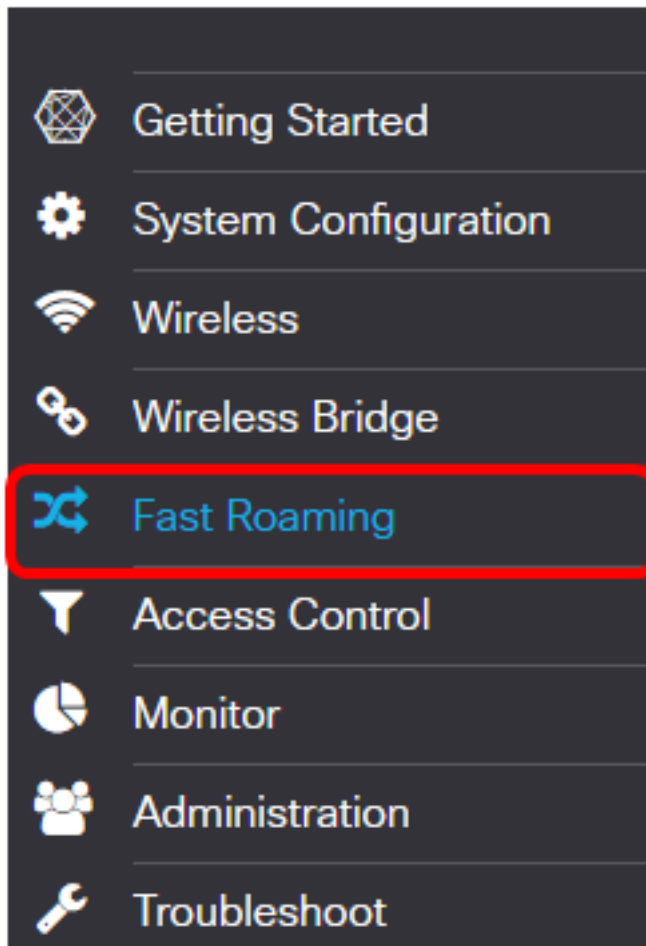
- WAP125

[Software Version]

- 1.0.0.3

設定ファースト ローミング

ステップ 1. WAP125 の Webベース ユーティリティへのログインはファースト ローミングを選択し。



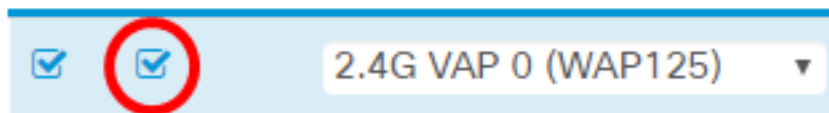
ステップ 2.ローミング **+** 表に New 列を追加するためにボタンをクリックして下さい。



Enable BSSID

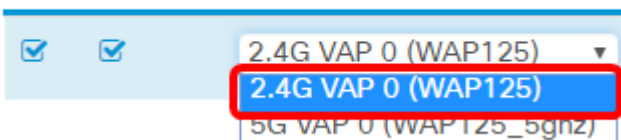
ステップ 3. 『Radio』 を選択された 帯域のローミングがアクティブになるようにするために **Enable** チェックボックスがチェックされることを確認して下さい。このオプションはデフォルトでチェックされます。

Enable BSSID



ステップ 4.ファースト ローミングがどこに適用されるか基本サービス セット ID (BSSID) を選択して下さい。

Enable BSSID



注: この例では、3 BSSIDs がありますが、1 BSSID だけファースト ローミングで設定され、2.4G VAP 0 (WAP125) は選択されます。

ステップ 5. モビリティ Domain フィールドでモビリティ ドメインID (MDID) を入力して下さい。MDID が拡張 サービス セット (ESS) 内のアクセス ポイント (AP) のグループを示すのに使用されています。ファースト ローミングは同じ ESS 内の同じ MDID がある AP の間だけで許可されます。ファースト ローミングは別の MDIDs のまたは異なる ESS の AP の間で許可されません。

Mobility Domain	FT Mode
<input type="text" value="12345"/>	Over Air ▼

注: この例では、モビリティ ドメインは 12345 です。

ステップ 6. FT モード ドロップダウン リストからファースト トランザクション (FT) モードを選択して下さい。FT プロトコルはモバイルデバイスが十分にドメインの最初の AP とだけ認証するようにし次の AP と同じドメインでより短いアソシエーション プロシージャを使用します。FT モード オプションは次のとおりです:

- エアにこのオプションはデフォルト設定です。それはモバイルデバイスが新しい AP と直接 802.11 リンクに通信するようにします。
- DS に—このオプションはモバイルデバイスが古い AP によって新しい AP と通信するようにします。

Mobility Domain	FT Mode	R0 Key Holder
<input type="text" value="12345"/>	Over Air ▼	<input type="text" value="R0KH.com"/>
	Over Air	
	Over DS	

注: エア—上のこの例では、選択されます。

ステップ 7. R0 キー ホルダー フィールドで R0 キー ホルダーを入力して下さい。これは RADIUS アクセス REQUEST メッセージで送信されるべき Network attached storage (NAS) 識別子を規定します。NAS 識別子は R0 キー ホルダー ID として使用されます。デフォルト値は R0KH.com です。

R0 Key Holder	R1 Key Holder
<input type="text" value="R0KH.com"/>	<input type="text" value="00:eb:d5:5e:09:40"/>

注: この例では、R0 キー ホルダーはデフォルト値で残っています。それはまた R1 キーホルダーの MAC アドレスを自動的に検出する。

ステップ 8. ドロップダウン メニューからリモート キー ホルダー リストを選択して下さい。オプションは設定されるリモート鍵の表によって決まります。この例では、どれもありません。

R1 Key Holder Remote Key Holder List

00:eb:d5:5e:09:40 None

None

ステップ 9. 『SAVE』 をクリックして下さい。

Fast Roaming Save

Roaming Table

+ [edit] [refresh]

<input type="checkbox"/>	Enable	BSSID	Mobility Domain	FT Mode	RD Key Holder	R1 Key Holder	Remote Key Holder List
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2.4G VAP 0 (ciscosb)	12345	Over Air	R0KH.com	00:eb:d5:5e:02:58	None

今うまく WAP125 アクセス ポイントのファースト ローミングを設定する必要があります。

表示して下さいこの技術情報に関するビデオを...

[Cisco からの他の Tech Talk を表示するためにここをクリックして下さい](#)